シナリオハンドアウト

ヴァンパイアハンターを継ぐ者

第３話「血戦の神殿遺跡」

LOG HORIZON TRPG　7sided work shop

この部分には、シナリオを遊ぶのに必要なプレイヤー向けの情報が記されている。キャラクター作成の前に、プレイヤーたちに公開しよう。コピーを取って配布するとプレイがスムーズに進むだろう。

レギュレーション

このシナリオは以下の環境で遊ぶことを想定して作成されている。ＧＭの決定した難易度によって【因果力】が増減するため、忘れず反映すること。

使用ルール　『ログ・ホライズンＴＲＰＧ』（以下『ＬＨＺＢ１』）と『ログ・ホライズンＴＲＰＧ拡張ルールブック』（以下『ＬＨＺＢ２』）を使用する。ＧＭが許可するのであれば、「ログホラ・ウェンズデイ」や「セルデシア・ガゼット」の追加データを使用してもよい。

推奨キャラクター

このシナリオは、ＣＲ１３のキャラクター３人から５人を対象に遊ぶことを想定している。もしＣＲ１３のキャラクターを持っていないのならば、『ＬＨＺＢ２』のサンプルキャラクターを使うか、ハイコンストラクション（『ＬＨＺＢ２』P52）でキャラクターを用意しよう。「ログ・ホライズンＴＲＰＧ　冒険窓口」」（http://lhrpg.com/lhz/top）を使うと、オンラインで手軽にキャラクターが作成・登録できるだろう。

このとき、４種類の「アーキ職業」のキャラクターが全て揃うように作成することを強く推奨する。プレイヤー人数が少ないときは、「戦士職」と「回復職」のキャラクターを優先して作成すること。

おすすめサブ職業

このシナリオには様々な警備装置や、警備エネミーの群れを突破してダンジョンの最深部を目指すミッションが存在する。このミッションにおいては戦闘や探索に長けたサブ職が活躍できる。プリプレイの際に参考にしてほしい。

〈アンデッドハンター〉〈戦司祭〉〈祈り手〉
〈家政婦〉〈狩人〉〈機甲士〉〈吸血鬼〉
〈狂戦士〉〈指揮官〉〈設計士〉〈斥候〉
〈探検家〉〈探偵〉〈辺境巡視〉〈魔具工匠〉
〈魔盗賊〉〈魔法学者〉〈勇者〉〈傭兵〉〈罠師〉

状況の解説

ＰＣの立場　ＰＣたちは〈円卓会議〉から仕事の斡旋をうけて、イースタル北部に領地を持つワイアルド伯爵から伝説的な吸血鬼の討伐依頼を受けた〈冒険者〉グループである。〈ガンテの古城〉で別れた女幽霊ディアーヌから、対吸血鬼アイテム〈狩人の書〉と、その修復手段が存在する〈アルヴ神殿遺跡〉の情報を渡されたＰＣたちが、遺跡近くの町を目指して旅をしているところからシナリオは始まる。

ユニオンの結成　このシナリオではＰＣたちは同じギルドに所属し、パーティーを組んで冒険している。ＰＣが希望するならば、「ユニオンの取得（『ＬＨＺＢ１』P76）」および「セッション中のパーソナルファクター取得（『ＬＨＺＢ１』P286）」に従ってこれらを取得してもよい。

使用するＥＸパワー

このシナリオではＰＣ用のＥＸパワーは特に使用しない。

難易度

セッションの難易度はノーマルが基準とするが、ＧＭとプレイヤーは話し合ってこの難易度の段階を基準よりも上げて／下げてもよい。その際には「セッション難易度の決定（『ＬＺＨＢ２』P267）」と「難易度段階の上下による因果力変動（『ＬＺＨＢ２』P268、または https://lhrpg.com/lhz/i?id=2242）」の表も参照すること。